



学校教育目標

豊かな心をもち、たくましく生きる児童の育成



【校訓】

正しくあれ

やさしくあれ

強くあれ

本年度の重点目標

心身共に健康で、学びを深める児童の育成

みんなが
こ(う)ふ(く)で
ハッピーな学校に

K…課題解決 O…おもいやり F…ふるさと U…運動・健康

児童の実態

- ・学習規律を守ろうと心がける。(古府っ子スタンダード)
- ・挨拶の習慣が定着してきている。地域との関わりが深い。
- ・「朝5運動」により継続して運動に取り組む。

校内研修

- 体育や保健の見方・考え方を働かせ、運動の楽しさや喜びを味わったり、健康で安全な生活に向けて実践したりしようとする児童の育成
- 運動や保健の見方・考え方が働く授業の構想
- 子供の動きの要因にアプローチできるようにするための教材研究
- 対話を効果的に取り入れた授業づくり

アクションプラン2

やさしい子

友達や自分のよさを見付け、
温かい言葉遣いや行動をしている…85%

- ①温かい関わりを育む場の充実
 - ・「挨拶運動」の工夫(運営委員会による挨拶の呼びかけ、名前付き挨拶等)
 - ・「かがやきレター運動」の推進(児童会や学校行事に関連付けて異学年との交流を図る)
- ②古府っ子支援体制の充実
 - ・「ふりカエルカード」や「古府っ子アンケート」によるいじめの未然防止、早期発見、解決
 - ・児童観察を基にした情報共有と研修の充実(「子供談義」等)
 - ・人権チェックシートの活用や温かい言葉遣いの推進
- ③地域との交流活動の推進
 - ・幼、保、伏木中学校区、支援学校との交流
 - ・福祉施設との交流
 - ・地域ボランティア活動や自然体験活動への参加

地域の特色

- ・自然や歴史ある豊かな教育資源に恵まれている。(二上山、小矢部川、伏木港、国宝 勝興寺、万葉集ゆかりの地)
- ・地域全体で児童を育てる機運が高い。

生徒指導

- よさを認め合い、高め合いながら自己指導能力を身に付けていく児童の育成
- ・望ましい人間関係づくりと心の教育の推進
- ・基本的な学習習慣・生活習慣の育成
- ・自己存在感や自己有用感の向上

アクションプラン1

考える子

目当てをもち、進んで学んでいる
…85%

- ①ねらいを明確にし、「分かる」「できた」が実感できる授業づくり
 - ・児童相互の効果的な関わり方、表現内容、表現方法の工夫
 - ・考えを可視化する工夫(構造的な板書・ノート・ICTの活用)
 - ・教育資源(二上山、勝興寺等)を活用したふるさと学習の推進
 - ・自己の成長が実感できる振り返りの場の設定
- ②確かな学力の育成
 - ・発達段階に応じた、古府小スタンダードの活用と定着
 - ・自主学習ビンゴ、家庭学習の手引きの活用、家庭学習がたっぷり週間等による、家庭と連携した学習習慣の定着
 - ・基礎・基本の定着を図るためのきりりタイムの有効活用
- ③成果を実感し、次の学びにつながる評価の工夫
 - ・指導と評価の一体化
 - ・次時につながる自己評価や相互評価

アクションプラン3

きたえる子

生活リズムを整え、健康な体をつくらうとしている…85%

- ①運動習慣の定着と質の向上
 - ・児童が自ら目当てをもって運動を楽しむ工夫(体育科の授業、朝5運動、遊び感覚で運動ができる環境づくり)
 - ・互いのよさや努力を認め合い励まし合う場の設定(振り返りカード、授業中の対話等)
- ②保健指導の推進
 - ・児童会活動による健康づくり(歯と口の健康・規則正しい生活リズム・アウトメディア)
 - ・生活を見直し、目標を決め、実践するための生活リズムチェックカード等の活用
 - ・家庭・地域と連携した生活習慣の改善や食習慣への取組
- ③命を守る教育の充実
 - ・安全な学校生活を送るためのルールづくり

学校評価による
学校改善

滑らかな接続

幼稚園・保育園・小、中学校

- ・令和10年再編統合を見据えた小中一貫教育の推進
- ・合同研修・合同学習
- ・授業、保育の相互参観
- ・日常的な交流、情報交換

望ましい生活習慣、
規範意識の育成

家庭

- ・運動、食事、休養、睡眠の調和のとれた生活
- ・家庭学習の定着
- ・家族との触れ合い
- ・安全な過ごし方

学校だより、古府小 HP
による情報発信

地域・関係団体

- ・地域行事への参加
- ・土曜古府っ子教室(体験活動)
- ・福祉施設への訪問
- ・地域人材の活用

社会性、規範意識の
育成、豊かな体験

伏木中学校区小中一貫教育の教育目標

豊かな心をもち、自ら考え、行動できる子供の育成

小中一貫教育のスローガン

ふるさとの伝統文化や自然を愛し、未来を切り拓く人づくり ~地域と共に歩む~